

測量情報データベース



検査ツール 操作マニュアル

札幌市公共測量 電子納品

札幌市建設局土木部管理測量課

目次

1	システム概要.....	1
1.1	推奨環境.....	1
1.2	必須ソフトウェア.....	1
2	システム運用.....	2
2.1	システムのインストール.....	2
2.2	システムの起動.....	2
2.3	システムのアンインストール.....	2
3	操作方法.....	3
3.1	メイン画面.....	3
3.2	検査結果画面.....	9
4	添付資料.....	15
4.1	Microsoft .NET Framework 4.0.....	15

1 システム概要

検査ツールは、測量情報データベースへ登録するための電子納品データ及び電子データが、正しく作成されているか検査を行うためのシステムです。

1.1 推奨環境

OS Windows7

1.2 必須ソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.0 以上



ヒント

ご利用のパソコンに必須ソフトウェアがインストールされていない場合は、事前にインストールする必要があります。



参照 『4 添付資料 (15 ページ)』

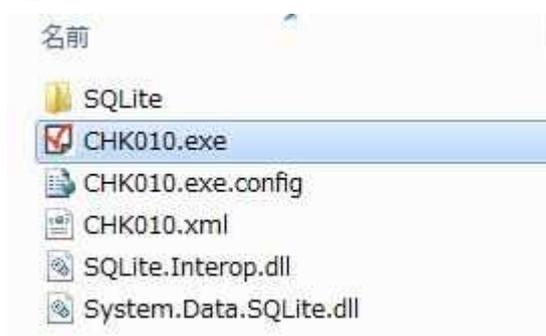
2 システム運用

2.1 システムのインストール

検査ツールをインストールするには配布 DVD 内の「Check」フォルダを任意の場所にコピーします。

2.2 システムの起動

コピーした「Check」フォルダ内の「CHK010.exe」をダブルクリックすると、システムが起動します。

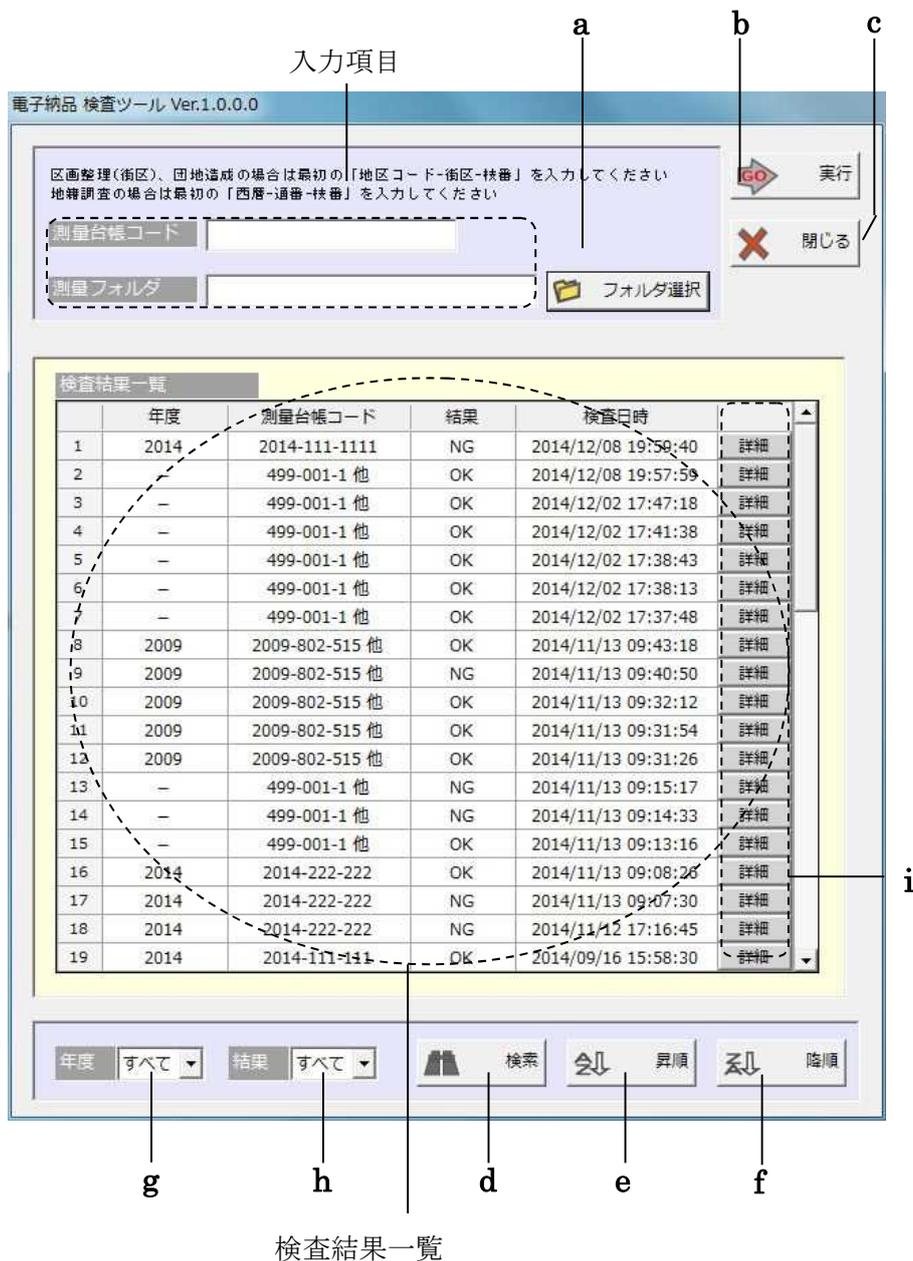


2.3 システムのアンインストール

2.1 でコピーした「Check」フォルダを削除してください。

3 操作方法

3.1 メイン画面



メイン画面機能一覧

記号	名称	機能
a	フォルダ選択	フォルダの参照ダイアログを表示します
b	実行	検査を開始します
c	閉じる	検査ツールを終了します

メイン画面機能一覧		
記号	記号	記号
d	検索	検索ダイアログを表示します
e	昇順	表中のカーソルのある列で昇順に並び替えます
f	降順	表中のカーソルのある列で降順に並び替えます
g	年度	選択した年度で抽出します
h	結果	選択した結果で抽出します
i	詳細	検査結果画面を表示します

◆ [フォルダ選択] ボタン

- ① [フォルダ選択] ボタンをクリックします。
- ② 次のフォルダの参照ダイアログが表示されます。



- ③ 中止する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。ダイアログが閉じます。
- ④ 任意の SURVEY フォルダを選択します。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。
- ⑥ [測量フォルダ] に、選択した SURVEY フォルダが表示されます。

◆ [実行]ボタン

- ① [測量コード] 測量コードを入力します。

※区画整理(街区)、団地造成の場合は最初の「地区コード-街区-枝番」を入力してください。

※地籍調査の場合は最初の「西暦-通番-枝番」を入力してください。

- ② [測量フォルダ] を選択します。

 参照 『フォルダ選択ボタン (5 ページ)』

- ③ [実行] ボタンをクリックします。

※CD を検査する場合は、1 枚目を CD ドライブにセットしてください。

※④～⑦は CD を検査する場合の説明です。

- ④ 次の CD がある場合は次のメッセージが表示されます。



- ⑤ 処理を中止する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

- ⑥ 次の CD をセットし [OK] ボタンをクリックします。

- ⑦ 処理を繰り返して CD を最後まで取り込みます。取り込みが完了すると次のメッセージが表示されます。

- ⑧ 検査結果画面が表示されます。

 参照 『3.2 検査結果画面 (9ページ)』



◆ [閉じる]ボタン

- ① [閉じる] ボタンをクリックします。

- ② 検査ツールを終了します。

◆ [検索]ボタン

- ① [検索] ボタンをクリックします。
- ② 検索ダイアログが表示されます。



- ③ 中止する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。ダイアログが閉じます。
- ④ キーボードから検索する [文字列] を入力します。
- ⑤ [探す場所] プルダウンリスト、[検索方向] プルダウンリストからそれぞれ検索条件を選択します。
- ⑥ [次を検索] ボタンをクリックします。
- ⑦ 条件に一致する文字列にジャンプします。一致する文字列が存在しない場合は、検索終了ダイアログが表示されます。

◆ [昇順]ボタン

- ① 検査結果一覧の並び替えたい列(またはセル)を選択します。
- ② [昇順] ボタンをクリックします。
- ③ 検査結果一覧が、選択した列で昇順に並び替えられます。

◆ [降順]ボタン

- ① 検査結果一覧の並び替えたい列(またはセル)を選択します。
- ② [降順] ボタンをクリックします。
- ③ 検査結果一覧が、選択した列で降順に並び替えられます。

◆ [年度]コンボボックス

- ① [年度] コンボボックスから、抽出する年度を選択します。
- ② 選択した年度でデータが抽出されます。

◆ [結果]コンボボックス

- ① [結果] コンボボックスから、抽出する結果を選択します。
- ② 選択した結果でデータが抽出されます。

◆ [詳細]ボタン

- ① 検査結果を表示したい行の [詳細] ボタンをクリックします。
- ② 検査結果画面が表示されます。

 参照 『3.2 検査結果画面 (9 ページ)』



ヒント

メイン画面入力項目の説明

項目名	説明
測量コード	検査する測量データの測量コードを入力します
測量フォルダ	検査する測量データの測量フォルダを入力します フォルダ選択ボタンから選択することもできます



ヒント

検査結果一覧の説明

項目名	説明
年度	検査した測量データの年度です 区画整理（地区）、区画整理（街区）、団地造成を検査した場合は年度は表示されません
測量台帳コード	検査した測量データの測量コードです
結果	検査した測量データの検査結果です OK＝全て正しい NG＝いくつかのファイル等が不正
検査日時	検査を行った日時です

3.2 検査結果画面



a b

検査結果画面機能一覧

記号	名称	機能
a	出力	出力先フォルダを選択し、ログファイルを出力します
b	閉じる	検査結果画面を閉じ、メイン画面へ戻ります



検査結果画面の説明

項目名	説明
測量台帳コード	検査時に入力した測量コード
業務区分	検査した業務区分名称
結果	検査項目のテスト結果が ○ : 正しい場合 × : 不正の場合 - : 検査対象外の項目
検査項目	マスタに設定されている検査内容



検査結果が×になった時は……

結果	検査項目
<input type="radio"/>	業務管理ファイル(INDEX_D.XML)の有無
<input type="radio"/>	測量データフォルダ(SURVEYフォルダ)の有無
<input type="radio"/>	測量情報管理ファイル(SURVEY#SURVEY.xml)の有無
<input type="radio"/>	基準点測量サブフォルダ(SURVEY#KITEN)の有無
<input type="radio"/>	測量成果管理ファイル(SURVEY#KITEN#SURV_KTN.xml)の有無
<input type="radio"/>	基準点測量サブフォルダのその他データサブフォルダ(SURVEY#KITEN#OTHR)の有無
<input type="radio"/>	KEY情報ファイル(SURVEY#KITEN#OTHR#KEY.csv)の有無
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのレイアウトが正しい(1行目:ラベル 2行目:データ)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの必須項目(業務区分、測量コード、CD作成区分、台帳情報有無、箇所回情報有無、成果資料情報有無)が設定されている (一般測量)
-	KEY情報ファイルの必須項目(業務区分、測量コード、CD作成区分、台帳情報有無、箇所回情報有無、成果資料情報有無、街区&校番)が設定されている (区画整理...)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの測量DBシステムコード(業務区分)が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのCD作成区分が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの台帳情報有無が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの箇所回有無が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの成果資料有無が正しく設定されている
-	KEY情報ファイルの街区&校番が正しく設定されている
×	KEY情報ファイルの測量コードと画面の測量コードが一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのCD作成区分=通常作成の場合、台帳情報有無=1(有)・箇所回情報有無=1(有)・成果資料情報=1(有)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの台帳情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの箇所回情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの成果資料情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	台帳情報ファイルのレイアウトが正しい(1行目:ラベル 2行目:データ)

選

必須ファイル、必須フォルダのチェック。検査 No1、3 は一般測量のみの必須ファイルなのでその他の業務区分では検査されない。

結果	検査項目
<input type="radio"/>	業務管理ファイル(INDEX_D.XML)の有無
<input type="radio"/>	測量データフォルダ(SURVEYフォルダ)の有無
<input type="radio"/>	測量情報管理ファイル(SURVEY#SURVEY.xml)の有無
<input type="radio"/>	基準点測量サブフォルダ(SURVEY#KITEN)の有無
<input type="radio"/>	測量成果管理ファイル(SURVEY#KITEN#SURV_KTN.xml)の有無
<input type="radio"/>	基準点測量サブフォルダのその他データサブフォルダ(SURVEY#KITEN#OTHR)の有無
<input type="radio"/>	KEY情報ファイル(SURVEY#KITEN#OTHR#KEY.csv)の有無
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのレイアウトが正しい(1行目:ラベル 2行目:データ)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの必須項目(業務区分、測量コード、CD作成区分、台帳情報有無、箇所回情報有無、成果資料情報有無)が設定されている (一般測量)
-	KEY情報ファイルの必須項目(業務区分、測量コード、CD作成区分、台帳情報有無、箇所回情報有無、成果資料情報有無、街区&校番)が設定されている (区画整理...)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの測量DBシステムコード(業務区分)が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのCD作成区分が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの台帳情報有無が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの箇所回有無が正しく設定されている
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの成果資料有無が正しく設定されている
-	KEY情報ファイルの街区&校番が正しく設定されている
×	KEY情報ファイルの測量コードと画面の測量コードが一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルのCD作成区分=通常作成の場合、台帳情報有無=1(有)・箇所回情報有無=1(有)・成果資料情報=1(有)
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの台帳情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの箇所回情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	KEY情報ファイルの成果資料情報有無とファイルの存在有無が一致している
<input type="radio"/>	台帳情報ファイルのレイアウトが正しい(1行目:ラベル 2行目:データ)

入力ツールによるファイルの作成が正しくできていない。

業務区分が区画整理 (街区)、団地造成、地籍調査かそれ以外かで検査項目の

どちらか一方が検査される。



入力ツール、または検査ツールで入力した測量コードのいずれかが間違っている。



入力ツールによるファイルの作成が正しくできていない。
検査する業務区分によって、検査される項目が変わる。



成果情報(Seika.csv)に設定されているファイルが実在しない場合、そのファイル名が一覧の最後に表示される。



検査 No52 : 一般測量の場合、測量コードの年度の範囲が正しくない。

検査 No53 : 入力ツールで作成したポリゴンに重なりがある。

検査 No54 : Key.csv ファイルの測量コードと異なる。

検査 No55 : 入力ツールのバージョンが正しくない。

検査結果			
測量台帳コード	499-001-1 他	業務区分	5: 区画整理 (街区)
結果	検査項目	エラーフォルダ	
35	- 台帳情報ファイルの備考が正しく設定されている (地図整備)		
36	- 台帳情報ファイルの必須項目(開発区域場所、測量業者)が設定されている (開発行為)		
37	- 台帳情報ファイルの開発区域場所が正しく設定されている (開発行為)		
38	- 台帳情報ファイルの測量業者が正しく設定されている (開発行為)		
39	- 台帳情報ファイルの備考が正しく設定されている (開発行為)		
40	- 台帳情報ファイルの必須項目(土地の表示、申請者)が設定されている (境界証明 (市道))		
41	- 台帳情報ファイルの土地の表示が正しく設定されている (境界証明 (市道))		
42	- 台帳情報ファイルの申請者が正しく設定されている (境界証明 (市道))		
43	- 台帳情報ファイルの備考が正しく設定されている (境界証明 (市道))		
44	- 台帳情報ファイルの必須項目(申請場所、申請者、所有)が設定されている (境界証明 (国有地))		
45	- 台帳情報ファイルの申請場所が正しく設定されている (境界証明 (国有地))		
46	- 台帳情報ファイルの申請者が正しく設定されている (境界証明 (国有地))		
47	- 台帳情報ファイルの所有が正しく設定されている (境界証明 (国有地))		
48	- 台帳情報ファイルの備考が正しく設定されている (境界証明 (国有地))		
49	x 成果資料対応情報ファイルが正しく設定されている	003-3	
50	o 成果資料対応情報ファイルのパス&ファイル名が、実際の成果資料ファイルに存在している		
51	o 測量コードの整合性が取れている (箇所ポリゴン・注記・台帳)		
52	- 年度の範囲が正しく設定されている		
53	o ポリゴンの重なり無く設定されている		
54	o 箇所ポリゴンと注記の測量コードとの整合性が取れている		
55	o データ作成バージョンが正しく設定されている		

業務区分が区画整理 (街区)、団地造成、地籍調査で検査結果に×があった場合、×あった街区・枝番 (地籍調査は通番・枝番) フォルダ名が「エラーフォルダ」列に表示される。

◆ [出力]ボタン

- ① [出力] ボタンをクリックします。
- ② フォルダの参照ダイアログを表示します。



- ③ 処理を中止する場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。
- ④ 出力先のフォルダを新しく作成する場合は、[新しいフォルダの作成] ボタンをクリックします。
- ⑤ ログファイルを出力するフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- ⑥ 選択した場所にログファイルが出力されます。



ヒント

ログファイル名 ([測定コード] _ [検査回数] .log) は、自動で作成されます。

例) 2006-010_1.log 2006-010_2.log

◆ [閉じる]ボタン

- ① [閉じる] ボタンをクリックします。
- ② 検査結果画面を閉じ、メイン画面へもどります。

4 添付資料

4.1 Microsoft .NET Framework 4.0

本システムをご利用になるには、Microsoft .NET Framework 4.0 以上が必要になります。ご利用の PC にインストールされていない場合は別途インストールする必要があります。

以下のサイトからインストールファイルをダウンロードします。

※選択言語は「日本語」

※「その他の推奨ダウンロード」のチェックは必要ありません。

- ・インストール時に Web 環境がある場合

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17851>

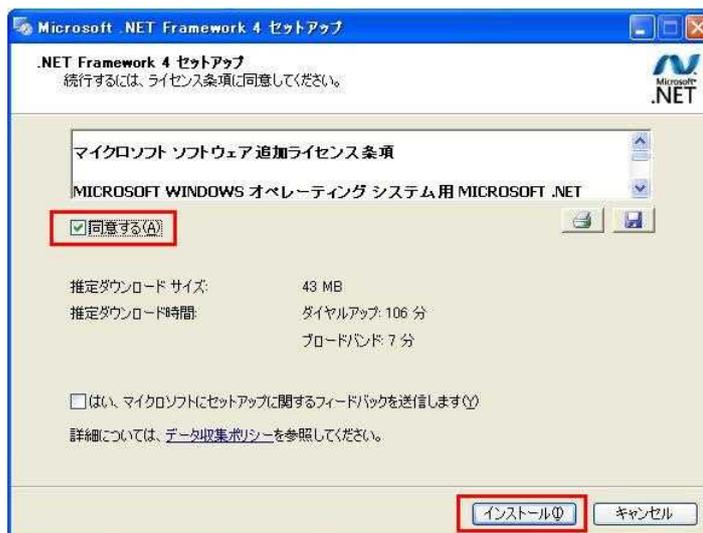
- ・インストール時に Web 環境がない場合

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17718>

ダウンロードしたファイルをダブルクリックし実行します。

セキュリティの警告ダイアログが表示された場合は「実行」をクリックします。

「Microsoft .NET Framework 4 セットアップ」画面で「同意する」にチェックを入れて「インストール」をクリックします。



インストールが始まります。

「インストール完了」画面が表示された後「完了」をクリックします。



札幌市公共測量 電子納品
検査ツール 操作マニュアル

第1版 平成27年3月

札幌市建設局土木部管理測量課

電話 : 011(211)2562

FAX : 011(218)5185
